

凛

Rin

Osaka Ohtani
University

STUDENT INFORMATION MAGAZINE

vol.08
2018.06

Interview

学長インタビュー

Committee intro

委員会紹介

Qualifications & Course contents

学科の資格や授業内容

学生企画

Fashionable students

ファッションチェック

大阪大谷大学
入学式場



vol.08
INDEX 目次

03 Interview
学長インタビュー



06 Committee intro
委員会紹介

- 体育会 ● 大学祭実行委員会
- 文化会 ● TeamY.A.O.



08 Qualifications & Course contents
学科の資格や授業内容

10 University cafeteria popular menu
大学内食堂 人気のメニュー

- 大谷の食堂特集



11 Easy menu for Living alone
一人暮らしのお手軽メニュー

- 電子レンジでチンして簡単 ~鶏じゃが~

12 Fashionable students
ファッションチェック



14 Report
活動報告

- 平成30年度体育会総会
- 平成30年度 学生厚生補導・人権教育講演会を開催



15 Editorial note
編集後記

Interview

学長インタビュー

大阪大谷大学
浅尾 広良 学長

20代をどう生きるか
人とのつながりを大切にし
ビジョンを持ってハードワークを



「学長ってどんな人なんだろう?」「普段は何をしているのかな?」、「入学式で挨拶していたのが学長だよね?」そんな声をよく耳にします。自分たちの大学の学長のこと、知ってて当たり前なんですけど、知らないのはやっぱり大阪大谷大生として恥ずかしいことだよね。そこで、[凛]編集員の藤田(文学部)上山(教育学部)が学長に直接お会いして、インタビューをしました。みんなの疑問について聞いてきました。

Interviewer



藤田 汐理



上山 友菜

昨年度、尾山前学長が急逝され、浅尾先生が学長になられたのですが、大変ではなかったですか？

正直言うととても大変です。学長になると思っていなかったで心の準備ができていなかった。学長代行の時から責任の大きさに心理的プレッシャーが加わって授業が出来ないほど酷い腰痛になりました。ですが、今ではプレッシャーを感じながら「やるしかない」という気持ちに切り替わりました。

学長は普段どのような仕事をなされているのですか？

大きく言うと、大学運営や将来構想など、大学の方向性を決定していく事がメインの仕事です。それ以外にも大学では毎日様々な事が起こるので、その都度事後処理対応などを事務局長や各課長などと解決をし、大量の文書の決裁や回答などを行っています。学長が行う各種委員会というのが結構あって、その準備も大きな仕事ですね。しかし、勤務時間中は来客や電話対応などに追われるので、家で委員会の準備などしていることもあります。学長になった事で、業務の優先順位が変化して、研究に費やす時間がとれなくなりましたが、また落ち着いてきたら研究にも力を入れたいですね。



学長、ご出身はどちらですか？

私は福島県出身です。出身大学は文学部を志望して近くの山形大学に行きました。山形県には学生時代4年、就職6年で約10年間住んでいました。余談になりますが、山形県には美味しいものがいっぱいありまして、果物全般、特にサクランボ(佐藤錦)、洋梨(ラ・フランス)が美味しいですよ。福島の実家の近所にはフルーツラインというのがあって桃、梨、葡萄などがたくさん売られていた。でも、原発事故が有ってから、農産物が売れなくなったのが非常に残念な思いです。初めて就職した短大の近くにはサクランボ畑が有って、目の前にサクランボが鈴なりに実っている風景が思い出に残っています。お米はつやひめが美味しいですよ。冷えてもとっても美味しい。いまでも、福島や山形からお米や果物を取り寄せています。

学生時代に特に頑張られてた事は？

教養課程の2年時までは特に何に頑張ったとかはないのですが、友人の下宿先でよく訳もなく色々な事に対して議論をしていました。しかし3年時から専門が始まるともう少し勉強したいと思い、大学院に行こうと決心して、知識を深めるために読書会や研究会などを企画して、教授や学友たちと勉強を深めていました。

学生時代には何かスポーツをされていたのですか？

そこまで一生懸命にはしていませんでしたが、1、2年時はテニス部にいました。

また、自転車(ロードバイク)が好きだったので、よく自転車に乗っていましたね。山形から仙台まで80kmの峠越えなどした時、当時の峠越えは野良犬などいて噛み付かれたりするので危険だったので石などを準備して。(笑)今でも自転車が好きですが、年齢的なものもあり、はまり症(!)なので手を出さないようにしています(笑)。また、山形の冬は一面雪で覆われるので、基本スキーばかりしていました。蔵王のグレンデでナイターを独り占めして楽しんでいました(笑)。その他はあまりスポーツをしなかったのですが、むしろ今の方が定期的にやっていますよ。ランニングで1回10km週3回程度走っています。



学生時代の浅尾学長

ランニングを始められた理由は？

車移動ばかりの生活で40代の時に足腰が弱くなってきているのに気づき、マズいなと思ってははじめました。やり始めると面白くて目標がエスカレートしていき、マラソン競技用のGPS腕時計まで購入してしまいました。その日の体調や心拍数などがわかり、どんどん面白くなっています。

最後に本学学生へのメッセージをお願いします！

人は35歳くらいまでに人生の大きな出来事の7割を経験すると言われています。大学生時代を含めた20代は10代の延長とは違います。20代の過ごし方が残りの人生の中でとても重要になってきます。20代をどう生きるかで残りの人生が決まってしまうと言っても過言ではありません。闇雲にがんばるよりもしっかりとビジョンを持ってハードワークをする事が望ましいですね。勉強もそうですが、とにかくいろんな人と関わって学ぶ事で、道が開ける事ってたくさん有ると思います。皆さんにはそういう経験をいっぱい積んでほしいです。学内だけでなく、ぜひどんどん外の社会と関わって、いろんな人と接点を持って欲しいですね。人とのつながりを大切にしてください。



左から、見通葛太、上山友菜、浅尾学長、藤田 汐理

インタビューを終えて

文学部 藤田 汐理

今回、学長にお会いするまで学長の仕事のことは全くといっていいほど予想が付きませんでした。インタビューを通して学長は普段どのようなことをしているかを教えていただき、学長に対する理解を深めることができました。また、学生へ向けてのメッセージは本当にためになるお言葉をいただきました。今回学長インタビューをするにあたり、貴重な時間を割いてくださった浅尾学長、本当にありがとうございました。

教育学部 上山 友菜

学長インタビューをする前後では、学長の仕事内容・普段の過ごし方など大きく印象が変わりました。大学に通っていても入学式や卒業式でしかお会いすることのない学長とたくさんいろいろなお話ができて良かったです。また、学生のことを第一に考えていただいて、学生に向けてのメッセージもこれからの学生のためになるお話ばかりで私自身も聞いて良かったと思いました。短い時間でしたが、お忙しい中、私たちに時間を割いてくださりありがとうございました。



体育会

理念 体育系団体の総合強化
体育系団体同士の親睦を深めること

- * 総務局...リーダーズトレーニング
- * 事業局...体育会総会
- * 競技局...スポーツ大会
- * 広報局...部活動訪問
- * 財務局...体育会のお金の管理



会長

人間社会学部 スポーツ健康学科
静 恒太

興味のある方金曜日の昼休み1-211へ!!!



文化会

縁の下のちから持ち 文化会

文化会は大谷大学の文化系課外団体の本部で、各クラブの活動が円滑に進むよう管理したり、リーダーズトレーニングや新入生歓迎会を計画、実行しています。

- * 総務局...新歓の幹事、企画の総合運営など
- * 事業局...文化会ユニフォーム制作、企画立案など
- * 広報局...Twitterの更新や企画の広報など
- * 財務局...文化会のお金の管理など



会長

教育学部 幼児教育専攻
宮本 悠太



大学祭実行委員会

醍醐味 様々な行政、機関の方々と関わる機会が多く
社会に出たときにプラスになる。
志学祭が終わった後の達成感が得られる。

- * 総務局...実行委員会と参加団体との懸け橋
- * 広報局...志学祭を多くの人に発信する
- * SA局...志学祭の土台を作る、縁の下の力持ち
- * 財務局...志学祭で扱うお金の管理
- * 企画局...イベントを生み出す大祭のプロデューサー
- * 芸能局...芸能事務所と交渉する



委員長

教育学部 学校教育専攻
三好 和希



11月に行われる志学祭を成功させるために
大学祭実行委員が一つになりたくさんの人達と
関わりその繋がりを大切にしています。
興味のある方は、一度成光館食堂2階の
大学祭実行委員会の部室まで(#^_^#)

TeamY.A.O.

わたしたちTeamY.A.O.です!!

ボランティアを通して各団体さんとの連携をはかり
大学、地域社会の発展に貢献する。
また、イベントなどに積極的に参加し大学を盛り上げる。

- * イベント局...地域で行われるイベントを行政の方と一緒に企画、運営をする
また、TeamY.A.O.内でのイベントを企画して盛り上げる
- * 防 犯 局...警察の方と連携をとり地域の方々に防犯、防災が起きたときの対策を考える
小学生たちを見守る青パトナーナッツにも参加する
- * 企画・広報局...TeamY.A.O.内で参加できるボランティアを自ら探し積極的に参加する



委員長

教育学部 幼児教育専攻
中村 有希



「資格ってなんか難しそう」「そもそも将来、役立つの??？」

そんな不安や疑問を持っている文学部の学生必見!!!

先生! 教えてください! 資格のこと!

～「資格の授業を大捜査」の巻～

今回は司書課程の担当をしている日本語日本文化学科の木下先生と学芸員資格の担当をしている歴史文化学科の竹谷先生にお話を聞いてきました!



文学部 日本語日本文化学科
木下みゆき 教授

Q1 司書はどんな仕事をする人ですか

本を貸し出すことはもちろん、様々な資料を選ぶ事や、色んな講座を企画したり、データベースを作ったりなど、表に見えない仕事でいっぱいです。

そうですね…。一言で言うなら「究極の裏方仕事」だと思いますね。



Q2 実際に先生は司書の経験がありますか

私は大学を卒業してまず、民間企業に勤めました。そのあと大学図書館、そして専門図書館で仕事をしました。

なので、図書館に関わった年数は約30年弱ですね。(笑)

Q3 司書を経験して苦労した事や、良かった事を教えてください

図書館は行政の一部なので大きく言うと自治体と繋がっています。なので財政難などの状況による影響を受けなくはないです。それが組織としての苦労ですね。逆に長年、図書館で働いていましたが一度たりとも退屈になったことがありません。というのも図書館の仕事って社会と綿密に繋がっているんですよね。なので社会の求めに応じて図書館も変化していく。そういう意味では図書館員の仕事ってすごく社会的な仕事だと思います。またこれが楽しいですよ～。

Q4 司書資格の授業行う上で先生が気をつけていること、工夫されていることはなんですか

司書になりたいと思っている人の中には司書に対してすごく狭いイメージを持っている人がいると思います。例えば自分の経験やあるいは表面的に見える図書館だけで図書館の事を捉えているなどです。なのでそれをいかに広げ、図書館の多様な面を伝えてあげられるかを常々考えています。

Q5 授業の最終目標を教えてください

卒業地点じゃなくてもライフプランのどこかで図書館に関わる仕事をしてくれたら嬉しいなと思います。



文学部 歴史文化学科
竹谷俊夫 教授

Q1 学芸員はどんな仕事をする人ですか

博物館に勤めて、学芸業務(いわゆる専門職)を行う人です。学芸員資格というのは博物館や教育文化施設で働く人たちが持つ専門の資格になります。

Q2 実際に先生は学芸員の経験がありますか

僕は天理大学を卒業した1年後から天理参考館という博物館に入り、30年間勤めていました。実際に勤めて苦労した事や覚えた事を学芸員を目指す学生に伝えていきます。もちろん30年の経験から厳しい事も言いますが、実習などを厳しく指導することで実際の現場で活躍できる学生が増えてくれたら嬉しく思います。

Q3 学芸員を経験して苦労した事や、良かった事を教えてください

自分がどのような企画を立案し、どのような物を並べて、どのような展示図録を作るかを考える事がとにかく大変です。目の前の企画だけでなく2年後、3年後に何をしようか考えなければなりません。しかし、自分が中心となって作り上げた展示をみた時の満足感、来館者の反応を見た時はやってよかったと思います。

Q5 授業の最終目標を教えてください

ズバリ、「人生をより豊かに生きるため」ですね。学芸員資格を取ったから必ず学芸員になれるとは限りません。学芸員資格の授業で培った力が学生のこれからの人生を彩る糧になればと思います。

Q4 学芸員資格の授業行う上で先生が気をつけていること、工夫されていることはなんですか

学芸員にとって一番大切なことは「モノを見る力」とそれを「伝える力」です。例えば、ある物を見てそこからどれだけの情報を引き出すことが出来るかが学芸員にとって重要な力です。そしてその引き出した情報を来館者に伝える事も重要です。授業ではこのような力を学生が身につけることができるよう工夫しています。



大阪大谷の食堂特集

大学内にある3つの食堂それぞれの人気メニューをご紹介します!
どのメニューも、学生のために考えて栄養バランスバッチリ!!

志学館

人気メニューのまごDONは「まごちゃん」という学生考案のメニューだそうです!
これからの季節にぴったりのアイスも品揃え豊富に用意されているので是非一度見に行ってください。



成光館

ここがこだわり!!
8:15~9:30まで朝食が150円で50食限定。
定食にはたくさん緑黄色野菜を使用し、野菜たっぷりのお味噌汁もおかわり自由と学生の栄養バランスにも気を使われています。
お昼の人気メニューはからあげ丼!!



成和館

人気メニューは不動の唐揚げ定食!!
成和館の唐揚げを知らないなんて大学生活ものすごく損してます!
ボリューム満点の唐揚げ定食を是非一度食べてみてください!



一人暮らしのみんな~ 夜遅く帰ってもすぐできる! 電子レンジでチンして簡単 ~鶏じゃが~

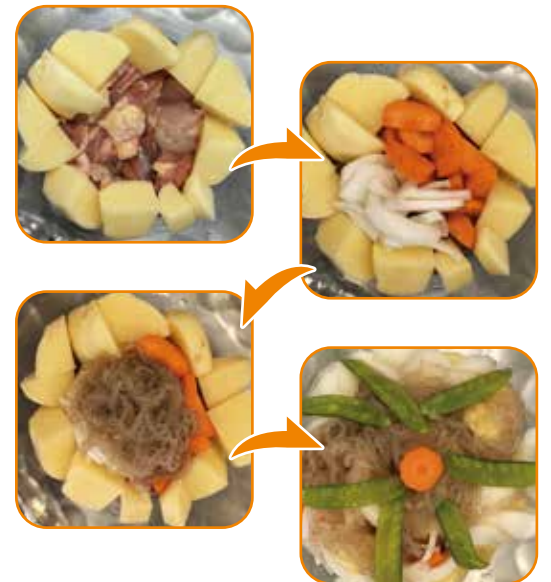


材料 <保存容器大1個分>

- 鶏もも肉.....約100g
- じゃがいも.....1個(約200g)
- 玉ねぎ.....1/4個(約80g)
- にんじん.....1/3本(約50g)
- しらたき.....100g
- 絹さや or インゲン.....お好みで(写真は絹さや)
- ★みりん.....大さじ2
- ★醤油.....大さじ2
- ★酒.....大さじ1
- ★砂糖.....大さじ1

作りかた

- ① 鶏もも肉は食べやすい大きさに切る。
じゃがいもは皮をむき、ひと口大に切り、水にさらして水気を切る。
- ② にんじんは皮をむき、薄い半月切りにする。
しらたきはザルにあげて水気を切り、半分に切る。
- ③ 耐熱ボウルに鶏もも肉をしき詰める。
- ④ ③ににんじん、たまねぎを順番に入れ、じゃがいもを側面に並べ、真ん中にしらたきを入れる。
- ⑤ ④に★をまわしかけて、少しすき間をあけてラップをし、500wの電子レンジで15分加熱する。
+1分絹さやを入れて加熱。
- ⑥ じゃがいもに、串がとおるようになり、あら熱が取れたら完成。



Fashionable Students

ファッションチェック

新年度を迎え、
新たな気持ちで通学している皆さん、
通学コーデについて悩みませんか？
そこで、学内で通学時の
ファッション事情を聞いてみました！

Question

- Q1. 今回のコーディネートのポイント
- Q2. 服を着る時に意識すること
- Q3. よく服を買いに行く店



薬学部薬学科 2回生
藤井 悠貴

- A1. Yシルエット、黒コーデの中に靴だけ白、ストリートを意識
- A2. 気温、シルエット、色味、明るくなりすぎない
- A3. womb、GU、ZARA



教育学部学校教育専攻 4回生
佐々木 祐哉

- A1. ワイドパンツを中心に考えました
同系色の刺繍が入っているトレーナーもお気に入りです
- A2. 自分が好きな服を好きな時に着る
- A3. 堀江のセレクトショップ、ネット



文学部歴史文化学科 2回生
細川 実希

- A1. 大学生らしいコーデを心がけました
- A2. 天気や気温、動きやすさ
- A3. earch、INGNI、神戸レタス



薬学部薬学科 2回生
福田 未来

- A1. フィッシュテールスカート
- A2. ボトムやトップスの文
- A3. jouetie、little sunny bite、orespo



人間社会学部人間社会学科 4回生
後藤田 侑理

- A1. デザインの気に入っているシャツ
全体的に大人っぽいコーデを意識しました
- A2. 季節感、靴を基準にコーデを考える
- A3. 天王寺MIO

学生企画 学内ファッションチェック 2018春



文学部歴史文化学科 3回生
甲谷 一真

- A1. ライダースジャケット
- A2. サイズ感
- A3. 古着屋



教育学部幼児教育専攻 4回生
入江 航平

- A1. 上下チェック柄でそろえているところ
- A2. 統一感
- A3. ネット、アウトレット、大阪など



教育学部学校教育専攻 4回生
貫山 祐矢

- A1. ピンクの靴
- A2. 脱ぎ着できる服
- A3. Reroom



文学部歴史文化学科 2回生
武内 萌香

- A1. 夏を先取り!(寒い…)
- A2. 楽さ
- A3. ZOZO TOWN



文学部歴史文化学科 2回生
寺村 紀郁

- A1. 甘すぎないピンクコーデ
- A2. 黒色+桃色を意識、シルエット、着心地
- A3. ユニクロ、しまむら、H&M、WEGOなど

平成30年度 体育会総会

平成30年度体育会総会を、平成30年5月17日(木)午後6時15分からL教室(6-201)にて開催しました。大阪大谷大学体育会系団体に全員出席していただき、622名の参加となりました。今回は、外部講師として、楠正成ゆかりの観心寺のご住職であられる永島全教先生をお招きし、「スポーツを通じた人間力の高め方」のお話をしていただきました。

観心寺は大阪・奈良・和歌山の三県の境に位置し西暦701年に修験道の開祖・役行者が開創され、のちに弘法大師空海が真言宗の道場とした寺院です。

全教先生によると、人間には気が流れていてその中心が心臓の近くなので合掌は中心である胸のあたりで行うとのことでした。

胸に手を当て、緊張をほぐす深呼吸の仕方を教えていただきました。皆さんは深呼吸するとき、おなかをへこみますか？膨らみますか？

「実は、膨らむ方がいいのです。なぜなら、おなか膨らむということは腹式呼吸ができているということだからです。」また、寝ているときは、自然に腹式呼吸となり一番リラックスできるようです。深呼吸を行うことは「悪いエネルギーを吐き出してからいいエネルギーを取り入れる。」という意味合いとストレス軽減、精神を落ち着けるなどの効果があります。いかに深く息をはき効果的に深呼吸をするかなど呼吸の大切さを教えていただきました。



平成30年度 学生厚生補導・人権教育講演会 を開催

平成30年5月23日(水)午後2時50分からカトレアホールにて平成30年度学生厚生補導・人権教育講演会を開催しました。当日は雨が降りしきる中、多数の学生たちがカトレアホールに集まり、熱心に話を傾けていました。今回の講演は、大阪労働局労働基準局監督課課長 綿貫 直 氏をお招きして「知っておきたい働くルール～知らないと損する企業や社会の現実～」と題し、在学中のアルバイトでのルールや就職活動、卒業後の就職先において、知識不足によるトラブルや被害から守るため、労働に関する知識を持つ重要性を、事例をもとにわかりやすく講演が行われました。参加した学生から「働くことを法律や規則の面から問題視することはなかったので、改めて基本的な事柄からきちんと確認することが必要だと分かりました。また、『労働』についてアバウトに考えていた部分も見直さなければと思いました。」等、学生たちにとって非常に有意義な講演会でした。



Editorial note 編集後記

今号「凜 Vol.8」の編集に携わったスタッフからの一言!

上山

初めて凜の編集代表者として取組み、みんなをまとめて凜を作り上げるのが大変でした。次号ではもっと色々な企画にチャレンジしてみたいです。

佐藤

様々な学部学科の学生と垣根を超えて、凜を作り上げて、交友関係が広がりました。

藤田

初めて学生企画として、凜の作成に携わることができ、本当に嬉しく思います。ありがとうございました。

奥田

初めてで、分からないことも多かったですが、みんなで一つのものを作り上げることは非常に楽しかったです。

有松

実際に質問内容を考えインタビューを行うことは、大変ではありましたが、先生方からお話を聴く貴重な機会を頂けてとてもいい経験になりました。

辻澤

凜を通して今まで知らなかった大学のことや先生達の想いなどが知れたので、やってみて良かったです。

橋本

誌面作りは、初めてだったこともあり、アイデアが浮かばなかったりと難しかったけど、色々な人と関わることができ、やりがいのあるものでした。

凜編集学生スタッフ募集!!
凜と一緒に作りませんか?
興味のある方は、学生課まで!



お問合せは、学生課まで

発行日:2018年6月

 **大阪大谷大学**
Osaka Ohtani University

学生課

〒584-8540 大阪府富田林市錦織北 3-11-1 TEL.0721-24-0381(代)

TEL.0721-24-0384(直通) FAX.0721-24-0511